

この不安なせ届かぬ

国会で街で渦巻く抗議

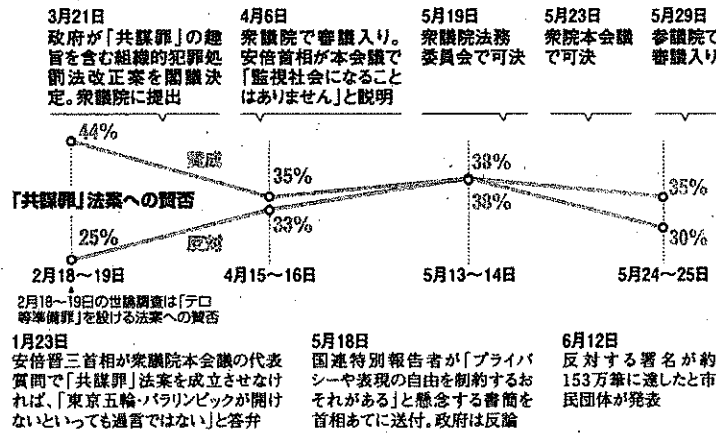
多くの懸念が出され、賛否が割れる法案を、法務委員会の審議を打ち切ってまで成立させてしまっのか。「共謀罪」法案を巡る与野党の攻防が参議院で続いた14日。国会周辺で、全国各地で、人々は深夜まで抗議の声を上げ続けた。

14日午後8時過ぎ、参議院で「共謀罪」法案の審議打ち切りを決める「中間報告」動議の採決が始まった。名前を呼ばれた議員が順番に、議長席前の演台まで歩き、票を投じていく。約10分後、伊達忠一議長が投票結果を読み上げ、宣言した。「本動議は可決されま



「共謀罪」法案に反対の声を上げる人々を14日午後7時ごろ、東京・丸の内、新大塚駅周辺で撮影

「共謀罪」法案をめぐる主な動き



1月23日 安倍晋三首相が衆議院本会議の代表質問で「共謀罪」法案を成立させなければ、「東京五輪・パラリンピックが開けない」とも過言ではない」と答弁

5月18日 国連特別報告者が「プライバシーや表現の自由を制約するおそれがある」と懸念する書簡を首相あてに送付。政府は反論

6月12日 反対する署名が約153万筆に達したと市民団体が発表

だが、伊達議長は談々として、「時間がありません」と、

「我々が国の民主主義の歴史に悔禍を残す」「なぜ強引に（「共謀罪」）法案を成立させようとするのか」「審議は尽くされていない」「野党議員が決議案の提案理由を説明しつつ、政府の国会運営について、時に声を荒らげて批判する。

「説明も手順もめちゃくちゃ。民主主義の崩壊を感じる」「共謀罪」法案の成立に

「議論尽くされていない」

向けた動きを受け、大阪市の京橋駅前では14日夜、騒音を求めてきたグループの約30人が急ぎ集まり、怒りの声をあげた。

同市の会社員、藤隆介さん(34)は「国政で多数をとっても白紙委任ではない。賛否が割れている法案で、議論が尽くされたとは言えない」と憤る。「市民生活に大きな影響を及ぼす法案なのに、異例の手段で成立させようとしていることが腹立たしい」

探決を急ぐ姿勢を批判。「法案の内容も進め方もおかしい。怒り爆発です」

松山市では、市民団体「憲法改悪阻止愛媛連絡センター」がデモを呼びかけ、100人近くが行進した。参加した村中恵さん

に提案。野党側は対抗措置として、金田勝年法相の問責決議案を出し、午後6時半過ぎに参議院本会議で、その趣旨説明が始まった。

「早くしていただきたい」。何度も演説の打ち切りを促した。午後8時、問責決議案が否決されると、与野議員から一斉に拍手が起きた。

国会周辺にはこの日、夕方から人が集まり始めた。暗くなるにつれ、「共謀罪

NO!」「テロ対策とワソツくな」といったメッセージを掲げる市民の列は伸びていった。

千葉県市川市の小田寛代八さん(72)は「共謀罪反対」と書かれた紙を静かに掲げた。福島県郡山市出身で、原発に反対するデモに参加したのをきっかけに政府に疑問を持つことが増えた。「与野は自分たちの都合の良いことばかりで議論はめちゃくちゃだった。今までで一番ひどい」

富山市では県議や市議、市民ら約50人が6時間、抗議の座り込みをした。神戸市中央区では約30人が「共謀罪NO!」と記した横断幕を掲げ、徳島市でも約100人が「強行採決されても危険性を訴えていかねばならない」などと訴えた。

表現者も反対

映画やテレビの脚本家や劇作家ら表現活動にかかわる団体が14日、国会内で記者会見し、「共謀罪」への反対を表明した。

脚本家の加藤正人・日本シナリオ作家協会理事長は「優れた表現はときに公序良俗、反権力にも踏み込む。しかし共謀罪が成立するとどういふテーマを忌避する傾向に拍車がかかり、シナリオ作家が自由な表現を生み出すことが困難になる」と懸念を述べた。

劇団「青年劇場」代表の福岡明夫・日本劇団協議会専務理事は「内心の問題を準備段階で罰する共謀罪は、警察による監視を許すことになる。公共施設の利用にも制約が加わりかねない」と語った。

広島市中心部では市民団体メンバーら47人が法案の問題点を訴えた。ピコを眺めていた同市の会社員、井沢和子さん(67)は加計学園問題などの追及が続く中で